

## 別記様式（第5関係）

## 会 議 録

会議の名称	青嵐中学校建替協議会（第9回）
開催日時	平成15年 7月10日（木） 午後3時30分から5時00分まで
開催場所	青嵐中学校 2階 図書室
出席者	（委員）谷澤会長、柴田副会長、西原委員、稲津委員、鈴木委員、岡田委員、杉本委員、宮本委員、安藤委員（欠席豊島委員、蓮見委員、篠宮委員） （事務局）田口部長、二谷課長、神田主幹、砂押係長、福田主査、守矢主事
議 題	（1）教科教室型・特別教室型（従来型） （2）配置計画について
会議資料	・現況配置図 ・校舎ゾーニング計画
会議内容	発言者の発言内容ごとの要点記録
発言者名	発言内容
谷澤会長	開会宣言、本日の議題の説明 前回の視察に同行していた、コンサルタント業者が同席しているので、事務局より紹介していただきたい。
神田主幹	(株)教育施設研究所である。
業者	（3人それぞれあいさつ）
安藤委員	前回の視察に同行した、建築営繕課の榊原も今回参加させていただきたい。
谷澤会長	それぞれ、今後ご協力お願いしたい。 では、前回の鶴川中学校視察について、感想等あれば発言していただきたい。
柴田副会長	教科教室型についてであるが、ホームルームがないという状態では、教員とのコミュニケーション、生活指導が機能しないのではないかと。体育館、廊下、図書館などの建築面は参考になった。
稲津委員	新しい校舎に共通しているのは、木を使い、癒し効果があり、オープンスペースを多目的に使用しているところが多いが、これはぜひ取り入れたい。教科教室型と従来型については、従来型の方がよいのではないかと。従来型をとりつ

	<p>つ、自由なスペースをゆったりと取りたい。生徒については、授業で成長するよりも、部活動等、又は先生と生徒の交流の中で成長することが大きい。先生間の連携についても、教科教室型では連携は難しいのではないかと。</p>
西原委員	<p>教科教室型のように、教科別に教室があるのは、広いスペースが必要になってくると感じた。各階にメディアセンターがあったが、生徒がいろんな情報を取り入れられるので、これは取り入れるべきである。ただ、ひとつの教科ではなく、いろんなものを取り込んだものにしていくべきである。1クラスではなく、2、3クラスが合体して勉強できるスペースがあるとよいのではないかと。鶴川中学校は、あまりにもオープンスペースが多いため、授業中の先生の声か他の授業に聞こえるが、あのような形態はあまり好ましくないのではないかと。</p>
鈴木委員	<p>学級を充実させた方がよいのではないかと。鶴川中学校は、オープンスペースがたくさんあるが、あれほどのスペースはいらないのではないかと。教頭先生は、生徒を探し回っているとのことだった。</p>
岡田委員	<p>三鷹市、稲城市の中学校は視察に行っていないため比べようがないが、鶴川中学校は、開校して1年ということもあるが、学校、生徒がうまく機能していないのではないかと。空間が広く、生徒は伸びやかに生活していると思っていたが、保健室の先生に話を聞いてみると、保健室登校が増えているとのことであった。その理由を聞くと、「ホームルームが充実していないため、自分の教室に戻れなくて、保健室に来ることが多くなっている」とのことであった。また、学習、研究、発表が一体となることができる、生きる力につながる家庭科室には感銘を受けた。PTA室の空間、学校開放時の出入口等の安全性も参考になった。</p>
杉本委員	<p>メディアセンターに、授業以外に使えるパソコンがあるのはすばらしかった。また、体育館のそばに小さなミーティングルームがあり、部活の会議などに使われると聞き、将来、部活に関する部屋が必要となるのではないかと。コンクリート打ちっぱなしに、拭けば普通の汚れなら大体おちる特殊コーティングをした壁がよかった。さらに、素材がコンクリートだと認識出来ていると、怪我や事故が多少避けられるのではないかと。</p>
宮本委員	<p>鶴川中学校は、敷地の関係もあってか、特殊な設計になっており、青嵐中学校には不向きである。また、床暖房については不必要ではないかと。教科教室型については、取り入れることはむずかしいのではないかと。</p>
安藤委員	<p>視察には出席できなかったが、担当職員の報告や写真など見ると、作りがよいと感じた。今後の施設づくりの参考にしていきたい。</p>
谷澤会長	<p>実際に、生徒が動いている状態を見れなかったのが残念だが、ホームスペースなどの状態を見たが、生徒が学校生活を送るには不向きと感じた。また、教科教室型についても、従来型の方がよいと感じた。各教室もオープンになっていたが、生徒が落ち着いて授業を受けられるかが疑問である。インターネット、床暖房を設置すると、ランニングコストがかなりかかるが、インターネットについては、学校教育、社会教育両方に幅広く活用できるようにしてはどうか。</p>

田口部長	西東京市は、平成17年度までに、すべての普通教室にパソコンを配置する計画があり、市立図書館とつなぐ予定であるため、教科教室型ではむずかしい面が出てくるであろう。
谷澤会長	では、教科教室型・特別教室型（従来型）については、特別教室型（従来型）でよいか。
委員一同	よい。
谷澤会長	他に意見はあるか。
柴田副会長	学力の充実は、生徒指導が重要である。また、鶴川中学校体育館の大胆な形態については、ぜひ取り入れたい。
西原委員	鶴川中学校の教室の入り口付近に、緊急通報システムがあったが、生徒からも連絡できるように、可能であれば設置していただきたい。
谷澤会長	市民の税金で、青嵐中学校の建替えを行うこともあり、市民の方々がどなたでも学校施設を利用できる「施設の共有」は重要である。 では、次の議題の配置計画に移る。事務局より説明を求める。
神田主幹	<p>（資料の説明）</p> <p>青嵐中学校の用途は、第1種中高層住居専用地域であり、建ぺい率50%、容積率150%であり、1階の最大の建築面積が約7,685㎡である。中学校であるため、5階建まで可能であるが、1枚目資料の下部にある「第2種高度地区」の図の計算により校舎の高さが決定されるので、3階建になるか4階建になるかは未定である。</p> <p>資料2枚目をご覧ください。A案・B案・C案とあるが、A案の周辺環境への配慮については、敷地北側への日影及び北側斜線を考慮した計画とする必要があり、敷地北側に面している都市公園と北側に建つ民家の住環境についても配慮した計画が必要になってくる。都市計画道路に対しては、敷地北側に校舎を配置したことにより、都市計画道路から一定の距離が保てる。グラウンドへの日照確保は容易であり、校舎と屋内運動場が隣接しており、一体化した計画が可能になるが、校舎屋上へのプール設置は、高さが制限される可能性があり困難になる。ゾーニングが校舎の内部構成に与える影響としては、敷地北側への日影に配慮した結果、校舎を南側に向かって階段状にしか設置できず、内部の自由な構成は困難となるであろう。動線計画へ与える影響については、敷地東側市道から校舎へのアプローチは容易であるが、敷地南側の都市計画道路からのアプローチ距離は長くなる。仮設計画については、仮設校舎、仮設屋内運動場が必要となり、工事期間中は、プール、グラウンドの使用は不可能になる。</p> <p>B案の周辺環境への配慮については、校舎を敷地南側へ配置したことにより、校舎が敷地北側隣地へ与える影響は軽減される。都市計画道路に対する配慮については、校舎の南面が都市計画道路に面するため、学習環境に配慮する必要があるであろう。グラウンド・体育施設等については、グラウンドへの日照確保には難があり、校舎と屋内運動場が離れており、2棟を一体化した計画は困</p>

	<p>難な反面、グラウンドと屋内運動場がまとまる事により、スポーツゾーンの一 体化が可能となる。野球場と敷地形状との取り合いは良いし、校舎屋上へのプ ール設置も容易である。ゾーニングが校舎の内部構成に与える影響は、敷地北 側への日影の影響が少なく、校舎の形態は比較的自由度が高くなり、内部の自 由な構成が可能となる。動線計画へ与える影響は、敷地東側市道及び南側都市 計画道路から校舎へのアプローチはいずれも容易である。仮設計画について は、仮設屋内運動場のみが必要になり、工事期間中は、プール、グラウンドの 使用は不可能である。</p> <p>C案の周辺環境への配慮は、屋内運動場、校舎の一部が敷地北側に面してお り、日影、北側斜線への配慮が必要である。都市計画道路については、校舎の 一部が都市計画道路に面しているため、学習環境に配慮する必要があり、校舎 への西日、通風対策が必要であろう。グラウンドへの日照確保は比較的容易で あり、校舎と屋内運動場が隣接しており、2棟を一体化した計画が可能となる 反面、グラウンド、屋内運動場が分散しスポーツゾーンが分断されるが、校舎 屋上へのプール設置は容易である。敷地北側への日影の影響により、高層部分 をできるだけ南側に配置する必要があるが、校舎の形態は比較的自由度が高 く、自由な構成が可能である。敷地東側市道からのアプローチ距離は長くなる が、南側都市計画道路からの校舎へのアプローチは容易である。仮設計画につ いては、既設校舎の一部を工事期間中に継続使用することにより、約半分の仮 設校舎と仮設屋内運動場が必要となり、工事期間中は、プール、グラウンドの 使用は不可能である。以上である。</p>
谷澤会長	何か質問はあるか。
岡田委員	民有地についての経過はどうなっているのか。
田口部長	民有地は2つあるが、南側については、用地課が交渉しているが、体育館側 については、当面そのままにしておく方向である。
西原委員	南側アパートは、都市計画道路にかかるのか。
神田主幹	かからないが、将来全面道路になればかかるであろう。
鈴木委員	スポーツセンターのような地下にプールをつくることは考えていないのか。
神田主幹	地下プールの場合、温水プールにしないといけなくなるが、今回のA・B・ C案は、叩き台としてみていただき、検討していただきたい。
谷澤会長	建物の高さはどのくらいになるのか。
神田主幹	約11メートル弱である。
谷澤会長	北側境界線から校舎までどのくらい空くのか。
神田主幹	約8メートル弱空く予定になっており、明保中学校のように、散策路を設 け、緑を植栽する予定である。

谷澤会長	その他あるか。
安藤委員	プール、体育館、グラウンドが2年間使用できない状態が起きるが、学校として問題はないのか。
稲津委員	プール、グラウンドについては、2年間使用できない状態になるが、プールについては、季節的なものであるため、別途考えなければいけない。グラウンドについては、日常的に使用するものなので、確保していただきたいが、どこかに移動して体育の授業をするとすると、移動時間がかかり、授業が成り立たなくなる恐れがあるであろう。
鈴木委員	仮設校舎を敷地外にはできないか。
田口部長	この問題は非常に重要な問題であるが、例えば、近隣の畑をお借りすると、コンクリートなどを使用するので、元の畑にしてお返しするのはむずかしくなるであろう。今後、検討していきたい。
谷澤会長	グラウンドのトラックは、1周何メートルになるのか。
神田主幹	1周200メートルのトラックになる予定である。
谷澤会長	A・B・C案とあるが、具体的にどの案がよいか。
稲津委員	B案の形で造られている学校は市内にいくつかあるが、長期的、または、冬季のことを考えると、校舎を北側、グラウンドを南側に造る方がよいのではないか。理想はA案であるが、西日の問題もあるが、造り様によっては、C案でもよいのではないか。
柴田副会長	先ほどの仮設校舎を敷地外にお借りしてはどうかという話であるが、畑でなく、山などをお借りすることは出来ないのか。
田口部長	生産緑地になっていると、お借りすることは無理である。
谷澤会長	他に意見はないか。
柴田副会長	やはり、冬場のグラウンド等のことを考えると、B案は考えにくいのではないか。
谷澤会長	B案は考えないものとし、A案とC案に絞ってみてはどうか。
委員一同	よい。
神田主幹	次回の協議会に、A・C案の具体的な図をつくり、資料として提示したい。
岡田委員	平面図になるとおもいますが、もう少し立体感のあるものをご提示していただきたい。

神田主幹	北側の公園に影をおとせないなので、断面図を用い、ご提示したい。
谷澤会長	他にあるか。
西原委員	青嵐中学校の先生、生徒にそれぞれの想いがあると思われるので、先生、生徒の意見をしっかり聞いていただきたい。
谷澤会長	その他の議題に移る。まず、意向調査について、事務局より説明を求める。
砂押係長	けやき小学校のアンケート調査と同じように、生徒、保護者、先生方のご意見をお聞きし、目安として、7月18日までにご意見を寄せていただき、次回の協議会にて報告させていただきたい。
田口部長	次回の協議会では、基本計画の考え方をまとめていただき、9月4日までに基本計画の素案を作成する計画になっており、9月18日に市民説明会を行う予定であるため、意向調査を7月18日までと設定させていただきたい。
谷澤会長	意向調査について、意見はあるか。
鈴木委員	具体的な手順を教えてください。
砂押係長	青嵐中学校の昇降口にポストを設置し、その中にご意見を投函していただきたい。
稲津委員	フリーに意見を聞くことは、意見を整理することがむずかしくならないか。
田口部長	自由な発想を聴取したいという前提でポストを設置することになったのだが。
稲津委員	意向調査の中身を担任が確認し、ポスト方式にするか、学校としての意見にするか職員会議で計りたい。
田口部長	学校の意見として、1本化し、集約していただければありがたい。
岡田委員	意向調査は、青嵐中学校の在校生、保護者、先生だけでなく、これから入学する小学生まで広げないのか。
田口部長	小学生までは広げないが、市民説明会を通し、広くご意見をお聞きしたい。
鈴木委員	小学校独自で意見をまとめ、意見を提出する方法もあるが。
谷澤会長	保谷第一小学校、栄小学校のPTA，育成会にも情報を協議会として情報を提供し、ご意見を聴取してはどうか。
田口部長	協議会に調査権はないが、小学校のご意見をまとめた形であれば、お受けしたい。

谷澤会長	では、教育委員会の方から小学校の方に意向調査を依頼していただくことでよいか。
田口部長	よい。
谷澤会長	では、次回の開催は7月23日（水）午後3時から同じ場所で開催する。 これにて、第9回青嵐中学校建替協議会を終了する。